

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和4年度 第2回 佐渡市地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和4年5月23日(月) 9時30分開会 10時15分閉会
場所	あいぽーと佐渡 多目的ホール
議題	①令和3年度バス路線の現状等について ②令和3年度事業報告について ③令和3年度収支決算について ④佐渡島 MaaS 検討会設置要綱(案)について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市 副市長 伊貝 秀一 ・佐渡市 総合政策監 日坂 仁 ・新潟交通佐渡(株) 代表取締役専務 村山 優樹 ・佐渡地区ハイヤー協会 副会長 佐藤 和彦 ・佐渡汽船(株) 本社統括課長 金子 吉光 ・新潟交通佐渡労働組合 執行委員長 金子 秀道 ・国土交通省北陸信越運輸局交通政策部 交通企画課長 玉巻 史成 ・国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 島谷 尚之 ・新潟県佐渡地域振興局 地域整備部長 長谷川 文磨 (代理:維持管理課 課長補佐 近藤 勤) ・佐渡警察署 署長 渡辺 哲郎 (代理:交通課交通指導係長 木村 哲久) ・佐渡市社会福祉協議会 常務理事 塚本 寿一 ・佐渡市女性団体連絡協議会 会長 石川 弘子 ・佐渡観光交流機構 専務理事 祝 雅之
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0名
備考	報道機関 2社

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
会長	<p>《開会》</p> <p>開会挨拶</p> <p>令和4年度の事業計画及び予算、専門部会の設置については、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、先の書面協議により実施させていただきました。</p> <p>本日の会議では、令和3年度の事業実績と決算についてのご報告と、新たに設置する専門部会「MaaS検討会」について説明させていただきます。</p> <p>年々利用者が減少する島内の公共交通を今後どのように維持していくか、新しいサービスも取り入れながら、皆さんと議論しながら進めてまいりたいと考えております。</p>
事務局	<p>佐渡市地域公共交通活性化協議会設置要綱第5条第2項により、協議会の会議は委員の半数以上が出席しなければ開くことができないとなっている。当協議会の委員は16名、本日の出席委員は15名であり、会議が成立することを報告します。</p> <p>議事の進行については協議会設置要綱第5条の規定に基づき、伊貝会長にお願いします。</p>
会長	<p>次第に従い議事を進めます。</p> <p>はじめに、議事の①について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>①令和3年度バス路線の現状等について</p> <p>資料No.1に基づき説明</p>
会長	<p>事務局からの説明について、ご質問等があればお願いします。</p>
A委員	<p>令和2年度から令和3年度にかけて、利用者数はほとんど変わっていないが補助金の額が減った理由は、経費が少なくなったということか。燃料代はほとんど変わってなくて人件費だけ下がっている。運行本数は変わってなくて人件費だけ下がっているという理解でよいか。</p>
事務局	<p>運行本数についてはここ数年現状維持している状況で、人件費の部分がマイナスとなっている。新潟交通佐渡では一般乗合のほかに一般貸切も運営し、人件費は按分して計算している。令和3年度は貸切バスの状況が少し回復したため、補助金が下がっている。</p>

B 委員	<p>経常費用の R2 と R3 を比較すると、人件費と修繕費で 2800 万が節約されている。これが補助金の減額相当。</p>
A 委員	<p>運行頻度が変わっていないのに人件費が安くなっているのは、給与が高いシニアの方が辞めて若い人が入ったことで人件費が下がったということか。按分のバランスで下がっただけで、運転手の単価が下がったというわけではないのか。</p>
事務局	<p>そうではないと聞いている。</p>
会長	<p>続いて、②令和 3 年度事業報告と③令和 3 年度収支決算について、一括説明をお願いします。</p>
事務局	<p>②令和 3 年度事業報告、③令和 3 年度収支決算について 資料No. 2、3 に基づき説明</p>
会長	<p>続いて、令和 3 年度監査報告を佐渡観光交流機構の祝監査委員からお願いします。</p>
祝委員	<p>令和 3 年度会計監査報告について 資料No. 4 のとおり報告</p>
会長	<p>令和 3 年度事業報告と収支決算について、ご質問等はございますか。</p>
A 委員	<p>グリーンスローモビリティの市街地循環ルートについて、最初は 1 時間間隔であったが、後半は 30 分間隔で走ったことで、1 日当たりの利用者数はどの程度増えたのか。 また、路線バスの実証運行で、想定の半分しか利用客がなかったという部分で、想定とは令和 3 年 3 月 1 日から 3 月 31 日までの利用者数が想定ということか。</p>
事務局	<p>1 時間間隔での運行時に車両に乗り切れない事例があり、バッテリー残量も考慮して、後半は 30 分間隔の高頻度で走らせた。1 日当たりの利用者数は、頻度を増やしたので利用率としては下がっている。</p>
A 委員	<p>便数が増えて利便性が上がったことによって、利用者が増えたのか、そうでもなかったのか。評判とか変更したことによる影響はど</p>

	うだったか。
事務局	細かいデータについては後日報告します。 路線バスの実証運行について、稼働率は半分程度と想定していたが、実際は半分程度またはそれ以下の稼働率で、閑散期の週末については利用が少ないというデータが取れている。
A 委員	前年度は予約なしで自由に乗れたものが、予約をすることによって少なくなったということか。具体的には何割くらいになったか。
事務局	後日分析のうえ詳細を報告します。
伊貝会長	その他質問がないようでしたら、令和3年度事業報告と収支決算について、ご承認について拍手をお願いします。 (賛成拍手多数) 議事は承認されました。 続いて議事④に移ります。「佐渡島 MaaS 検討会設置要綱(案)について」事務局から説明をお願いします。
事務局	佐渡島 MaaS 検討会設置要綱(案)について 資料No.5に基づき説明
会長	ただ今の説明について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。 (質問なし) 質問等ないようですので、議事に賛成の方拍手をお願いします。 (賛成拍手多数) 議事は承認されました。 議事は以上となります。続きまして、「その他」ですが、委員の皆様から何かありますか。
A 委員	バス乗り放題パスの販売状況を見ると、1日券は戻っておらず、2日券はコロナ前とほぼ同じ、3日券はかなり増えている。各券を購入する方の属性の違いが分かれば教えてほしい。
事務局	おそらく GoTo トラベル、新潟県の宿泊、これらのキャンペーンが影響したものと思われる。1日より2日、3日宿泊された方が多かったと考えられる。
A 委員	モバイル化とは関係ないのか。モバイル3日券を買っている割合

事務局	が多い。 モバイルチケットは昨年4月から開始した新しいサービスであるため、詳細の分析を進めていきたい。
C委員	路線バス実証運行について、各戸にはチラシ配布で問題ないと思うが、全くこれらを知らないで、利用しようとして利用できなかったというケースはあったのか。
事務局	市にはそのような利用者の声は入っていない。新潟交通佐渡で情報があればお願いします。
村山委員	大きなトラブルはない。
会長	他に質問はないようですので、本日予定している議事は、全て終了しました。 これをもちまして、議長を解任させていただきます。ありがとうございました。
事務局	以上をもちまして、令和4年度第2回佐渡市地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。本日は大変ありがとうございました。 《10：15 閉会》